

shear が観測された。

文 献

- 1) 高層気象台: 昭和 26~27 年冬季における高層風のリレー観測, 高層気象台彙報 第 5 卷 第 3 号 119—218 (1954).
- 2) H. Arakawa: Characteristics of the Low-Level Jet Stream, *Journal of Meteorology*, vol. 13, 504—506 (1956).
- 3) Arther F. Gustafson: The Error in Rawin Computations due to Neglecting the Earth's Curvature, *Bull. Amer. Met. Soc.*, vol. 35,

295—300 (1954).

- 4) LeRoy, H. Clem, Dever Colson, and Louis P. Harrison: Corrections of Upper-Level Wind Computations for Effect of Earth's Curvature, *Bull. Amer. Mef. Soc.*, vol. 35, 357—362 (1954).
- 5) Norman Dvoskin and Norman Sissenwine: Evaluation of AN/GMD-2 Wind Shear Data for Development of Missile Design Criteria, *Air Force Surveys in Geophysics*, No. 99, 72pp. (1958).

気象の英語 (3)

有 住 直 介

3. relation と relationship

A と B との関係という言葉は気象でもよく使われる。この「関係」を表わす英語でひんぱんに使用されるのは relation, relationship, connection などである。この中, relation と relationship には英和辞典を見ると, 共に関係という訳語があるが, 一体どう違うのだろうか?

The American College Dictionary (今後は A.C.D. と略す)を見ると,

relation=1. An existing connection; a particular way of being related.

2. (pl.) the various connections between peoples, countries, etc.

3. (pl.) the various connections in which persons are brought together, as by common interests.

4. the mode or kind of connection between one person and another, between man and God, etc.

5. connection between persons by blood or marriage.

6. a relative.

7. reference; regard; respect.

8. the action of relating, narrating, or telling; narration.

9. a narrative, account

10. *Law.* the statement or complaint of a relator at whose instance an action or special proceeding is brought.

relationship=1. connection; a particular connection.

2. connection or alliance by blood or marriage. これらを読むと, 血縁関係や婚姻関係などは, relation でも relationship でもよく, その他の人間間の関係や, 神と人との関係, 国際間の関係は relation または relationsの方がよいように思われる。その他の関係については, この2つをどう使い分けたらよいか, はっきりしない。

ところが, 有難いことに「A dictionary of American-English Usage」を見ると, この2者についての説明が出ています。要点を述べると, sonship が son を一般化して「son であるという状態, 事実, 関係」を表わすように, 一般に -ship がつくると「一般化された状態」を指す。したがって, relationship は「ある関係にある状態, 程度」を表わすという。したがって, 血縁関係の程度を云々するような場合は relationship, 地主と農夫との関係等は, relations, 警察と民衆との関係等は relation アメリカとヨーロッパの関係等は relations を使うのが当を得ているだろうという。

したがって気象学によく出る「ある気象要素の変化と他の現象との関係」などで, 相関係数を使って論ずるような場合は, 両者の間にはっきりきまった関係があるわけではなく, 関係のある程度, 状態を考えるのであるから, relationship がよく, また地衡風と気圧傾度との関係などのように, きまった関係がある場合は, relationの方がよい, ということになる。